

## < 付録2 システマティックレビュー・チェックシート >

### ポイント①：論文のPICOは？

**確認点 1**：この研究論文の対象患者（patient, participant）はどのような患者か？

外来の高血圧患者。65歳以上の成人で、以下のいずれかに該当する者。

1. 既に高血圧の治療を受けている。
2. 血圧上昇（BP 140/90 mmHg以上）が少なくとも2回、標準的な方法で記録されている。

**確認点 2**：この研究論文における介入（intervention）は何か？

治療目標の血圧が140/90 mmHg以下

**確認点 3**：この研究論文における（compare）比較対照は何か？

治療目標の血圧が収縮期血圧150～160 mmHg未満、拡張期血圧95～105 mmHg未満（外来、在宅、診察室での測定にかかわらず）。

**確認点 4**：この研究論文の評価項目 (**outcome**) は何か？

〈主要評価項目〉

あらゆる原因による死亡、脳卒中（致死性および非致死性であり、一過性脳虚血発作を除く）、施設への入所（老人ホームへの入所など）

〈副次評価項目〉

心血管死亡率、非心血管死、計画外入院、心血管系の重篤な有害事象の各種、脳血管疾患、心疾患、血管疾患、腎不全、達成収縮期血圧（平均）、達成拡張期血圧（平均）。

**確認点 5**：この研究論文の安全性評価項目 (**adverse**) は何か？

以下を含む心血管系の重篤な有害事象。

〈主要評価項目〉

脳血管疾患（脳梗塞、出血、一過性脳虚血発作）、心疾患（心筋梗塞、狭心症またはうっ血性心不全の新規治療、突然死）、血管疾患（大動脈の拡張または破裂・解離性動脈瘤、閉塞性動脈疾患の治療）、腎不全（急性または慢性の血清クレアチニン倍増または透析）。

〈副次評価項目〉

重篤な有害事象（死亡、入院、および/または治療が必要な事象）

軽度の有害事象（咳、倦怠感、ふらつきなどの治療を必要としない症状 咳、倦怠感、ふらつきなど）。

有害事象による中止。

ポイント②：該当する研究を網羅的に集めようとしたか？

確認点 1：検索に使った文献情報データベースはどれか？

(search)

- MEDLINE EMBASE CENTRAL Google scholar  
CINAHL Clinical Trials.gov medRxiv  
その他 (CRS-Web、CTRP)

確認点 2：このレビューはどういった単語で、いつの研究が検索されたか？ (search, Appendix 1)

検索単語：Health Services for the Aged など (Appendix 1 参照)

検索期間：範囲の制限なし

確認点 3：どのような研究手法を検索したか？

(RCT)

- ランダム化比較試験 (RCT)  
システマティックレビュー (SR)  
観察研究 (コホート研究 症例対照研究)  
その他 ( )

確認点 4：検索された言語は何か？

(language)

- 言語制限なし 英語 日本語  
その他 ( ) 不明

確認点 5：それぞれの論文の参考文献まで調べられているか？

(reference)

- はい いいえ 不明

**確認点 6**：それぞれの論文の著者に連絡を取ったか？ (**author**)

はい      いいえ      不明

**確認点 7**：出版されていない研究も探したか？ (**publish**)

はい（プレプリント、学会報告や未発表データ）      いいえ  
不明

**確認点 8**：同じ研究が複数報告されているか？ 複数あった場合、それらは排除されているか？ (**duplicat**)

はい（排除されている）      はい（排除されていない）  
複数報告なし      不明

**ポイント③**：研究は網羅的に集められたか？

**確認点 1**：出版バイアスはどのように検討されているか？

(**funnel**)

ファンネルプロット      Egger's test  
Begg's test      検討されていない  
その他（      ）      不明

**確認点 2**：出版バイアスはあるか？

あり      なし      研究数が9以下で検討できない

ポイント④：集めた研究の選択や評価を何人で行い、  
どういった基準で評価したか？

確認点 1：集められた研究の選択や評価は、何人で行われたか？

(reviewer)

- 三人以上（共同 or 独立）       二人（共同 or 独立）  
 一人       その他（      ）       不明

確認点 2：複数人での評価の意見が異なった場合、どういった手段で  
解決しているか？ (disagree)

- 話し合いで合意形成している       第三者が介入している  
 両者の評価を記載している  
 合意形成せず一人の評価を記載している       不明

確認点 3：明確な基準を持って評価しているか？

(bias)

- Cochrane risk of bias tool (RoB)  
 Jadad Score       Newcastle-Ottawa Scale (NOS)  
 The ROBINS-E/I tool (Risk Of Bias In Non-randomized Studies of Exposures/Interventions)  
 その他（      ）  
 評価していない       不明

確認点 4：評価後、最終的にどういった研究が残りそれは何件か？

(S1 Fig)

RCT 3件

**確認点 5**：検討されたバイアスは結果に影響しそうか？ (**S3 Table**)

はい      いいえ      不明

「はい」や「不明」の場合の理由：

**ポイント⑤：研究の統合方法や異質性の検討方法を確認する**

**確認点 1**：これらの研究は統合されているか？

(**fix**)

- はい (Fixed effect model)  
はい (Random effect model)  
はい (その他： )  
はい (統合方法は不明)  
いいえ

**確認点 2**：異質性は検討されているか？

(**heterogeneity**)

- Cochran's Q test (Chi<sup>2</sup>検定)      I<sup>2</sup>統計量      不明      その他

**ポイント⑥：研究結果を確認する**

**確認点 1**：各 Outcome の結果の効果推定値は？ 異質性はあるか？

(**ratio, Figure 3 -5**)

項目①：あらゆる原因による死亡 数値 (95%CI)：RR 1.24 (0.99, 1.54)      p値：0.06      異質性：I<sup>2</sup>=79%

- 介入群が有意      対照群が有意      両群に有意差はない

項目②：脳卒中 数値（95%CI）：RR1.25（0.94,1.67） p値：0.12  
異質性： $I^2=38\%$

---

介入群が有意 対照群が有意 両群に有意差はない

項目③：心血管系の重篤な有害事象 数値（95%CI）：RR1.19（0.98,1.45） p値：0.08 異質性： $I^2=59\%$

---

介入群が有意 対照群が有意 両群に有意差はない